

お知らせ

◆遠藤周作関連本

『遠藤周作 神に問いかけつづける旅』

菅野昭正編

著者 菅野昭正、加賀乙彦、持田叙子、富岡幸一郎、高橋千劍破、福田耕介
慶應義塾大学出版会
定価 2700円＋税

昨年、世田谷文学館で行われた連続講座の遠藤論を11月30日に発行。

『テレーズ・デスケル』

著者 フランソワ・モーリヤック
訳 福田耕介（解説）
上智大学出版
定価 1400円＋税

モーリヤックの没後50年を機に、新邦訳として刊行。

◆特別講座（リモート&教室受講）

遠藤周作『影に対して』を読む

解説 加藤宗哉

朗読 亀岡園子

日時 12月12日（土）13時半～15時

会場 朝日カルチャーセンター新宿

※オンライン受講・教室受講が選択可能なハイブリッド形式です。

周作クラブ会員限定の申込方法

【オンライン受講を希望の方】

12月2日まで電話（☎03・3334・1945）で予約できます。その際、以下のことをお伝えください。

- ① 周作クラブの会員であること（自己申告）
- ② お名前、ご住所、電話番号、メールアドレス。折り返しコンビニ振込用紙を郵送します。

【教室受講を希望される方】

残席がある限り、当日まで電話で申込可能（ご入金は窓口にて）。

受講料 周作クラブ会員の方は、朝日カルチャー会員と同じ3,410円（通常は4,510円。共に税込）。

※朝日カルチャーセンター新宿（新宿区西新宿2の6の1 新宿住友ビル10階。最寄り駅は都営大江戸線「都庁前」駅、もしくはJR「新宿」駅西口）

◆「周作クラブ」会員募集

「周作クラブ」では会員を募集しています。遠藤文学ファンはもちろん、これから読んでみようという方々も大歓迎です。年会費は3,000円。入会金はあります。年4回発行の「会報」が送られるほか、会が主催する「文学セミナー」や遠藤作品の足跡を訪ねる「遠藤文学・原点の旅」へ参加できます。新年会、各種懇親会へのご案内もお送りします。下記「周作クラブ」まで、ハガキかEメールでお申込みください。折り返しご案内の資料と会費の振込用紙をお送りします。なお、当クラブでは昨年より財政健

全化のための「協力金」をお願いしています。一口1,000円で、何口でも結構です。ご協力いただければ幸いです。

◆サプライズ企画2021 新年の福引（全会員対象）

新型コロナウイルスの感染防止を考慮し、今年の新年会は中止となりました。その代りとして、全会員を対象としたサプライズ企画「新年の福引」を実施いたします。

幹事&委員会で抽選を行ない、遠藤周作の最新刊『影に対して』新潮社（遠藤先生直筆原稿のコピー付き）を10冊、遠藤文学館図録を10冊、お贈りします。発送は1月末から2月初めを予定しています。次号会報にて、当選者はあらためて発表します。



『影に対して』新潮社

Handbook on Christian Literature in Japan 日本キリスト教ハンドブック

Van C. Gessel, Mark Williams & Yamane Michihiro (共編)

2021年秋・冬、あるいは2022年春 M H M 出版局より出版の予定です
内容は以下の通り

- ① 北村透谷 ② 芥川龍之介 ③ 有島武郎 ④ 島崎藤村 ⑤ 太宰治
- ⑥ 遠藤周作 ⑦ 加賀乙彦 ⑧ 堀辰雄 ⑨ 三浦綾子 ⑩ 椎名麟三
- ⑪ 永井隆 ⑫ 島尾敏雄 ⑬ 曾野綾子 ⑭ 高橋たか子 ⑮ 安岡章太郎
- ⑯ 小川国夫 ⑰ 八木重吉

使用言語は英語ですが、これから日本語版の可能性を探っていきたいと思っています。執筆者のうち、今井真理氏（加賀乙彦論）と山根道公氏（八木重吉論）は周作クラブ会員です。

◆編集後記◆

▼コロナ・ウイルスが、世界中で猛威をふるっています。持病のある高齢者は、罹患すると命にかかわるので気を付けるようにと言われています。感染場所は大病院であることが少なくありません。

▼とはいえ小生、癌治療のため定期的に大病院に通っております。一体どうすりゃいいんだ、といいたくなります。

▼ところで、「コロナ」は、皆既日食のとき、太陽のまわりに見える真珠色の淡い冠状の光のことです。少年のころ、初めてコロナを見て感激したことが忘れられませんが、そのコロナをウイルスの名に冠したのは、どういう訳なのでしょう。

▼巻頭の遠藤龍之介さんが語る父遠藤周作への思い、心に沁みるものがあります。今度機会がありましたら、じっくりと、色々なことをお聞きしたいですね。それにしても小生が遠藤先生のお宅へお伺いするようになったころ、まだ高校生だった龍之介さんが今やフジテレビの社長です。小生は傘寿間近となりました。まさに光陰矢のごとしですね。皆様よいお年を。

「周作クラブ」第81号

2020年11月発行

- 発行人 加賀 乙彦
- 編集人 高橋千劍破
- 副編集人 亀岡 園子
- 編集部 一田佳希、大原雄、近藤恭弘、高木香織、南紀洋子、清水優子

発行所 東京都世田谷区上馬4-29-17
加藤宗哉事務所内「周作クラブ」
Eメール Shusaku_club@yahoo.co.jp